



表紙：モルフォテック
クスと海島法繊維
の断面写真のコラージュ
(画像提供：帝人)

化学と工業 10

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.59-10 October 2006

C O N T E N T S



ススキ
提供：山岡景恭

- 1045 **巻頭言** 化学のグランドデザインの一つの試み
田中郁三
- 1049 **論説** 研究成果の社会への還元——産業化をめざす研究論
山辺正顕
- 1051 **OVERVIEW** 技術を支えるものづくり
ニーズを探せ、日本発の化学材料

特集

1056 生体利用をめざした炭素材料

炭素材料はその優れた特性から幅広い用途に用いられ、生活にも非常に密着した材料であると言える。最近では生体親和性に優れた特徴を有することから、医療機器への応用やDNA保存の利用など、新規な用途が開発されている。本特集では、ダイヤモンド・ダイヤモンドライクカーボン・フラーレンの各材料について、生体利用をめざした炭素材料として現在どのような研究が行われているのか、研究動向について紹介頂きます。

金属内包フラーレンのMRI造影剤への応用研究

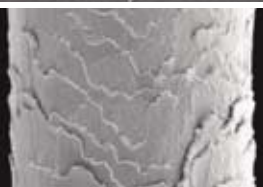
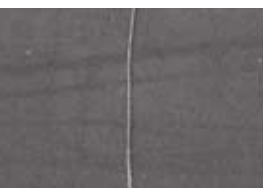
沖本治哉・篠原久典

ダイヤモンドを利用した保存型DNAチップの開発

高橋浩二郎

DLCの医療機器への応用

長谷部光泉・上條亜紀・堀田 篤・高橋孝喜・鈴木哲也



ナノファイバー(上、
直径300nm)と髪の毛(下、
直径30μm)
提供：帝人

- 1069 **私の自慢** シリカメソ多孔体の発見と展開
——ナノ空間化学はこれからが本格展開
黒田一幸
- 1072 **委員長の招待席** 歴史と共に考える——化学教育システムと人材育成
山本明夫

1074	化学会発 論文誌の新料金体系とサービスについて 学術情報部門会議
1075	企業だより 帝人の先端医療材料研究トピックス —ナノ・サブミクロン高次加工による再生医療材料への挑戦— 帝人株式会社
1077	ATP トピックス p-i-n 接合をもつ有機固体太陽電池 大阪大学 平本昌宏
1079	支部だより 東北大学における理化学ガラス機器開発の歴史を検証する 東北支部 講演会「バイオプラスチック実用化の現状と将来展望」を終えて 関東支部 ガラス工作技術と女性 東海支部 福井の財産 エチゼンガニ 近畿支部 九州・福岡県における高校化学教育 九州支部
1084	CCI サロン ケミストの趣味 この人、紹介
1110	会員から
1086	編集後記
<hr/>	
1087	会告 (次号予告)
1088	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム
<hr/>	
1136	掲示板
1138	求人・求職
次頁	広告索引

平成 18 年度化工誌編集委員会

委員長：植村 榮 理事：府川伊三郎

委員：青木 純 / 大山俊幸 / 原田和雄 / 俣野善博 / 信田直美 / 高谷 光 / 廣田憲之 / 宮崎あかね

幹事委員：桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 松本明子 / 山内 薫

デザイン (株)マツダオフィス